



2021年5月14日

各 位

会 社 名 株式会社マツオカコーポレーション
代表者名 代表取締役社長CEO 松岡 典之
(コード番号：3611 東証市場第一部)
問合せ先 取締役(経営企画室管掌) 佐藤 仁
(TEL. 03-5652-8895)

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社は2021年度から2025年度を計画期間とする中期経営計画「ビジョン2025」を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 中期経営計画「ビジョン2025」の概要

新型コロナウイルス感染症による影響については、一部の産業に回復の基調が見られるものの、感染拡大の波が継続しており、アパレル業界においては依然として先行き不透明な状況が続くとみております。こうした認識のもと、「ビジョン2025」の対象期間である2021年度からの5年間で、ウィズコロナに対応する第1期とアフターコロナの第2期の2段階とし、第1期(対象期間：2021年度～2022年度)における主要施策について、下記のとおり策定しました。第2期(対象期間：2023年度～2025年度)の計画については、2023年度に発表する予定です。

2. 第1期計画の基本戦略と重点取り組み

(1) 主力OEM事業における営業力の強化

子会社工場の稼働率向上を図るべく、新商品の企画提案力の強化を含む営業力を強化し、既存顧客との取り組みを深耕させ、また新規顧客の更なる開拓に取り組む。

(2) 新素材開発及び新たな製品開発への取組推進

内外素材メーカーや同分野の当社グループ子会社と連携した新素材開発及び、それらを活用した製品の開発に取り組む。

(3) サプライチェーン(生産拠点網)の更なる多元化推進と、「良質なものづくり」の一層の強化

A S E A N地域等の地政学的変化に対応しうる柔軟で強靱なサプライチェーンを整備し、子会社工場が安定的に良質なものづくりを維持向上できるよう取り組む。

3. サステナビリティ推進の取り組み

これまで当社では「CSRへの取り組み」として、社会的責任を果たす活動を経営に取り込んできましたが、持続可能な社会の実現に向けた課題解決に対する企業責任への要請の高まりを受け、新たにESGやSDGsを視野に入れたサステナビリティ推進の取り組みを開始します。

- 本中期経営計画に関する資料は、当社ホームページ (<https://www.matuoka.co.jp/>) に近日、公開いたします。
- 2022年3月期の連結業績予想については本日(2021年5月14日)に発表しました2021年3月期決算短信での開示をご覧ください。

以 上